

Adobe Analytics

Create Reports and Visualizations Using Adobe Analytics II

(Analytics レポート作成と分析 2)

- コース目的：実践的な演習をまじえ、主要業績評価指標 (KPI)、訪問者の獲得・識別・行動、リピーター分析などをご案内し、改善提案に利用するためのプレゼンテーション用のダッシュボードのベストプラクティスや、Analysis Workspace のカスタマイズについて、ご紹介します。
- 実施日数/時間：2日間 / 10:00～17：00
- 前提条件：「Adobe Analytics レポート作成と分析1」の受講済みの方や同等の知識のある方。
もしくはAdobe Analyticsを使ったレポート作成や分析の実務経験3か月以上の方。

■ コース内容

章	内容	実習有無	章	内容	実習有無
1章	Virtual Analyst（仮想アナリスト）によるKPI分析 <ul style="list-style-type: none">レポートの異常個所の特定分析貢献度分析レポートについて貢献度分析に基づく次のステップについて異常検出によるインテリジェントアラートのスケジュールの設定	実習あり	5章	訪問者保持率の掘り下げ <ul style="list-style-type: none">再訪問が発生しない、訪問者が閲覧した最初の1ページ目の分析コホート分析機能の使い方について	実習あり
2章	訪問者獲得の掘り下げ <ul style="list-style-type: none">デフォルトのを配分変更し、ファーストタッチとラストタッチ配分を使った分析アトリビューションパネルを使用してモデルの比較クロス集計分析カスタムセグメント作成とそれを利用した分析複数のキャンペーンに関わる訪問者の、シーケンシャルセグメントを定義した分析	実習あり	6章	データストーリーテリングのベストプラクティスと Adobe Analytics ダッシュボードアプリ <ul style="list-style-type: none">モバイル スコアカードの設定についてプロジェクトの注釈とキュレーションについて	実習あり
3章	訪問者識別（訪問者属性）の掘り下げ <ul style="list-style-type: none">カウントベースのセグメントを作成し、分析に利用する方法チャネルごとの訪問者数の分析IF関数を使用した、高度な計算指標の作成	実習あり	7章	Adobe Analyticsのカスタマイズ <ul style="list-style-type: none">データ管理のための管理ツールその他便利機能	実習なし
4章	コンテンツの閲覧の掘り下げ <ul style="list-style-type: none">Zスコア関数計算指標を利用した分析セグメントを構築してリードフォームの放棄率についての分析累積平均関数を使用した移動平均計算指標の作成Microsoft Excelの「Text Join」を使用したパスファインダー分析Analytics 使用状況レポートについて	実習あり	8章	ヘルプおよびリソースへのアクセス <ul style="list-style-type: none">ヘルプなどのご紹介	実習なし